取扱説明書

業務用特定小電力トランシーバー

IC-4055
IC-4066

Icom Inc.

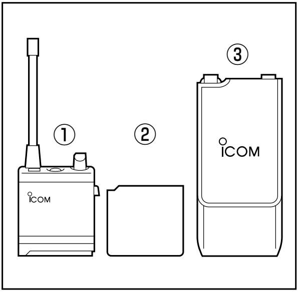
株式会社エクセリ　東京都中央区日本橋浜町2-30-1　/ 大阪府大阪市淀川区西中島6-3-32
お問い合わせ総合ダイヤル　0120-880-200

はじめに

**　このたびは、IC-４０５５またはIC-４０６６をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。**
**　本機は、特定小電力無線局システムの「特定小電力無線局」および「技術基準適合証明を受けた局」として認定された同時通話型特定小電力トランシーバーです。**
**　ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、大切に保管してください。**

　この取扱説明書には、1mW出力のIC-４０５５と10mW出力のIC-４０６６を併記していますのでご注意ください。
送信出力以外で異なる点は、IC-４０５５が1回の通話時間に制限がないのに比べ、IC-４０６６は3分間で通話が切れます。その後、2秒の休止時間をおき、もう一度自動的に呼び出し(自動継続機能)ます。

付属品



①無線機本体(IC-４０５５
　またはIC-４０６６)……………1
②ニカドバッテリーパック
　(BP-１８１)……………………1
③ハードケース(LC-１３２)……1
● 取扱説明書
● 保証書

目　次

1　安全上のご注意

安全にお使いいただくために、必ずお読みください。

- ここに示した注意事項は、使用者および周囲の人への危害や財産への損害を未然に防ぎ、製品を安全に正しくお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。
- お読みになったあとは、大切に保管してください。

■無線機本体について

⚠ 危険　**下記の記載事項は、これを無視して誤った取り扱いをすると「使用者および周囲の人が、死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。**

- **引火性ガスの発生する場所では絶対に使用しないでください。**
  火災、爆発の原因になります。

⚠ 警告　**下記の記載事項は、これを無視して誤った取り扱いをすると「使用者および周囲の人が、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。**

- **民間航空機内、空港敷地内、新幹線車両内、業務用無線局および中継局周辺では絶対に使用しないでください。**
  運航の安全や無線局の運用、放送の受信に支障をきたす原因になりますので、電源を切ってください。
- **電子機器の近く(特に医療機器のある病院内)では絶対に使用しないでください。**
  電波障害により電子機器が誤動作、故障する原因になりますので、電源を切ってください。
- **指定以外のバッテリーパック、および乾電池ケースは使用しないでください。**
  火災、感電、故障の原因になります。

- **DC-DCコンバーター(DC-29)使用時、シガレットライタープラグのケーブルを切断して使用しないでください。**
  火災、感電、故障の原因になります。
- **線材のような金属物を入れたり、水につけたりしないでください。**
  火災、感電、故障の原因になります。
- **大きな音量でヘッドホンやイヤホンなど使用しないでください。**
  大きな音を連続して聞くと、耳に障害を与える原因になります。
- **この製品は完全調整していますので、分解、改造しないでください。**
  火災、感電、故障の原因になります。
- **万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用しないでください。**
  そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因になります。
  すぐに電源を切り、煙が出なくなるのを確認してからお買い上げの販売店、または弊社各営業所サービス係に連絡してください。

⚠ 注意 **下記の記載事項は、これを無視して誤った取り扱いをすると「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容、および物的損害だけの発生が想定される内容」を示しています。**

- **直射日光のあたる場所やヒーター、クーラーの吹き出し口など、温度変化の激しい場所には設置しないでください。**
  変形、変色、火災、故障の原因になることがあります。
- **テレビやラジオの近くで送信しないでください。**
  電波障害を与えたり、受けたりする原因になることがあります。
- **マイクロホンを接続するときは、指定以外のマイクロホンを使用しないでください。**
  故障の原因になることがあります。
- **製品の上に乗ったり、物を置いたりしないでください。**
  落ちたり、倒れたりし、けが、故障の原因になることがあります。
- **製品を落としたり、強い衝撃を与えないでください。**
  けが、故障の原因になることがあります。

株式会社エクセリ　東京都中央区日本橋浜町2-30-1　/ 大阪府大阪市淀川区西中島6-3-32
お問い合わせ総合ダイヤル　0120-880-200

1　安全上のご注意

■バッテリーパックについて

⚠ 危険

下記の記載事項は、これを無視して誤った取り扱いをすると「使用者および周囲の人が、死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。

- **専用充電器(BC-118J)以外で充電しないでください。**
  電池の破裂、発熱、液もれの原因になります。
- **指定以外の機器に使用しないでください。**
  電池の破裂、発熱、液もれの原因になります。
- **電池の液が目に入ったときは、こすらないでください。**
  失明のおそれがありますので、すぐにきれいな水で洗ったあと、ただちに医師の治療を受けてください。
- **バッテリーパックは下記のことを必ず守らないと、電池の破裂、発熱、液もれの原因になります。**
  ○火の中に投入したり、加熱しない
  ○ハンダ付けしない
  ○プラス⊕とマイナス⊖を針金などの金属類で接続しない

⚠ 警告

下記の記載事項は、これを無視して誤った取り扱いをすると「使用者および周囲の人が、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。

- **分解、改造しないでください。**
  電池の破裂、発熱、液もれの原因になります。
- **指定時間以上充電しないでください。**
  満充電後、すぐに再充電を繰り返すと過充電となり、電池の破裂、発熱、液もれの原因になります。
- **電池の液が皮膚や衣服に付着したときは、放置しないでください。**
  皮膚に障害を与えるおそれがありますので、すぐにきれいな水で洗い流してください。

⚠ 注意 **下記の記載事項は、これを無視して誤った取り扱いをすると「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容、および物的損害だけの発生が想定される内容」を示しています。**

- **＋10〜40℃の範囲以外では充電しないでください。**
  この温度範囲以外では電池の液もれ、発熱の原因になることがあります。
- **高温の場所で使用、放置しないでください。**
  電池の液もれ、性能や寿命を低下させる原因になることがあります。
- **寒い戸外や冷えたまま充電しないでください。**
  電池の液もれ、性能や寿命を低下させる原因になることがあります。
- **電池を水や海水につけたり、ぬらしたりしないでください。**
  電池の発熱、サビの原因になることがあります。
- **バッテリーパックを使用の際に異常と思われたときは、使用しないでお買い上げの販売店、または弊社各営業所サービス係に連絡してください。**
  そのまま使用すると、電池の破裂、発熱、液もれ、故障の原因になることがあります。
- **強い衝撃を与えたり、投げ付けたりしないでください。**
  電池の破裂、発熱、液もれの原因になることがあります。
- **無線機を使用しないときは、必ず電源を切ってください。**
  液もれの原因になることがあります。
- **無線機を長期間使用しない場合はバッテリーパックを取りはずし、−30〜＋35℃で湿気の少ない場所に保管してください。**
  電池の発熱、サビの原因になることがあります。

■充電器について

⚠危険 **下記の記載事項は、これを無視して誤った取り扱いをすると「使用者および周囲の人が、死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。**

- **バッテリーパック(BP-181)専用の充電器です。**
  指定以外の充電には使用しないでください。
  電池の破裂、発熱、液もれの原因になります。
- 指定以外の**電源に接続しないでください。**
  他の電源で使用すると、火災、発熱、感電、故障の原因になります。
- **この製品を分解、改造しないでください。**
  火災、発熱、感電、けが、故障の原因になります。

⚠警告 **下記の記載事項は、これを無視して誤った取り扱いをすると「使用者および周囲の人が、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。**

- **指定以上の連結充電は絶対にしないでください。**
  火災、発熱、故障の原因になります。
- **充電器に水を入れたり、ぬらさないでください。また、水にぬれたときは、使用しないでください。**
  火災、発熱、感電、故障の原因になります。
- **電源コードや接続ケーブルの上に重いものを載せたり、挟んだりしないでください。**
  傷ついて破損し、火災、感電、故障の原因になります。
- **電源コードや接続ケーブルを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。**
  傷ついて破損し、火災、感電、故障の原因になります。
- **充電器の充電端子接点部に金属類を差し込まないでください。**
  火災、発熱、感電、故障の原因になります。

- **赤ちゃんや小さなお子さまの手が届かない場所で使用、保管してください。**
  感電、けがの原因になります。
- **ぬれた手で電源プラグや機器に絶対触れないでください。**
  感電の原因になります。
- **万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用しないでください。**
  そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因になります。
  すぐにACコンセントからACアダプターを抜き、煙が出なくなるのを確認してからお買い上げの販売店、または弊社各営業所サービス係に連絡してください。
- **電源コードや接続ケーブルが傷ついたり、ACコンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。**
  火災、感電、故障の原因になりますので、お買い上げの販売店、または弊社各営業所サービス係に連絡してください。

⚠ 注意

下記の記載事項は、これを無視して誤った取り扱いをすると「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容、および物的損害だけの発生が想定される内容」を示しています。

- **＋10～40℃の範囲以外では充電しないでください。**
  この温度範囲以外では電池の液もれ、発熱の原因になることがあります。
- **湿気やホコリの多い場所、風通しの悪い場所に置かないでください。**
  火災、発熱、感電、故障の原因になることがあります。
- **直射日光のあたる場所やヒーター、クーラーの吹き出し口など、温度変化の激しい場所には設置しないでください。**
  充電器の火災、故障、誤動作、変形、変色、または電池の破裂、発熱、液もれの原因になることがあります。

株式会社エクセリ　東京都中央区日本橋浜町2-30-1　/ 大阪府大阪市淀川区西中島6-3-32
お問い合わせ総合ダイヤル　0120-880-200

■充電器について(つづき)

⚠ **注意** **下記の記載事項は、これを無視して誤った取り扱いをすると「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容、および物的損害だけの発生が想定される内容」を示しています。**

- **電源コードを抜き差しするときは、AC電源コードを引っ張らないでください。**
  火災、感電、故障の原因になることがありますので、電源プラグを持って抜いてください。
- **充電後や充電しないときは、ACコンセントから電源プラグを抜いてください。**
  火災、発熱、感電、故障の原因になることがあります。
- **充電器を保管するときは、－20～＋60℃で湿気の少ない場所に保管してください。**
  サビの発生、性能低下の原因になることがあります。

株式会社エクセリ　東京都中央区日本橋浜町2-30-1　/ 大阪府大阪市淀川区西中島6-3-32
お問い合わせ総合ダイヤル　0120-880-200

その他取り扱い上のご注意

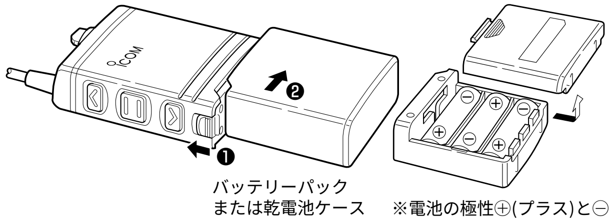
- バッテリーパックをお買い上げいただいたときや、2ヵ月以上使用しなかったときは、ご使用の前に必ず充電してください。
- バッテリーパックを極端に寒い場所から持ち運んだ場合は、結露する可能性があります。
  結露した場合は、水分をふき取ってからご使用ください。
- バッテリーパックが満充電されたあとも、引き続き充電したり、短時間運用後の再充電の繰り返しはさけてください。
- アンテナを持って、製品を持ち運ばないでください。
  けが、故障の原因になることがあります。
- 長期間使用しないときは、バッテリーパックを取りはずして湿気の少ない場所に保管してください。
- この装置の故障、誤動作、不具合あるいは停電などの外部要因により、通信または通話などの機会を失ったために生じた損害や逸失利益、または第三者からのいかなる請求についても、弊社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 使用中でも通話相手が電波状態の悪い場所へ移動した場合は、通話が切れることがありますのでご注意ください。
- 他局の通信を妨害したり、通話の内容を他に漏らすことは、電波法でかたく禁じられています。
- この製品を法律や電圧の異なる外国では使用できません。
  使用できるのは、日本国内に限られています。

2 ご使用前の準備

2-1 バッテリーパックのはずしかた

バッテリーロックボタンを押し上げながら、バッテリーパックを矢印の方向にスライドしてはずします。

また、別売品で乾電池ケース(BP-182)も用意していますので、ご利用ください。



2-2 マイクロホンとイヤホンの接続(別売品)

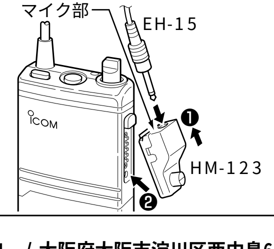
付属品以外に別売品のマイクロホンとイヤホンが必要です。マイクロホンとイヤホンは、用途に応じて選択できるよう多品種を用意(☞P31、40)していますが、ここでは代表的な2セットを紹介します。

■本体取り付け型マイクロホンとイヤホン

携帯に有利な一体化構造のため、マイク感度を高く設定しています。周囲の騒音も拾うようであれば、HM-104などをご利用ください。

①HM-123(マイクロホン)のツメを無線機のツメ受け部(❶)にはめ込み、コインなどで止めネジを固定します。

②HM-123に付属のイヤホン(EH-15)を差し込みます。



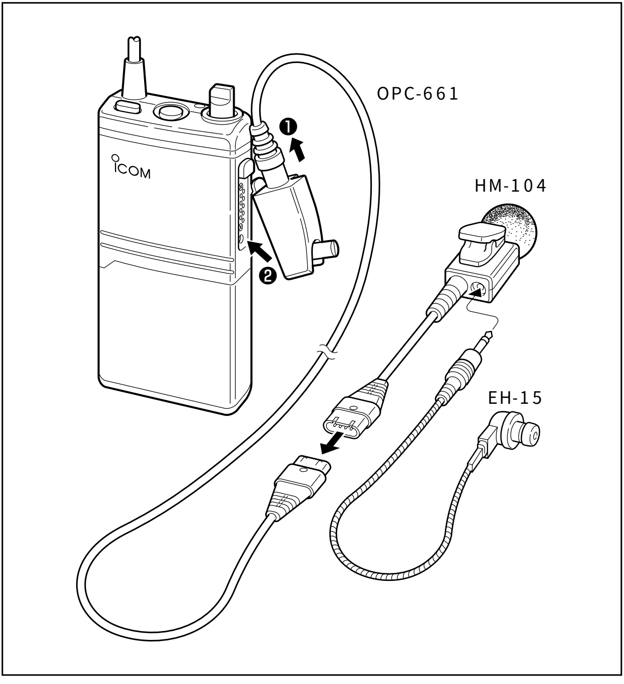
■タイピン型マイクロホンとイヤホン

イヤホン(EH-15)を接続したマイクロホン(HM-104)のコネクターを、OPC-661(接続ケーブル)に接続します。

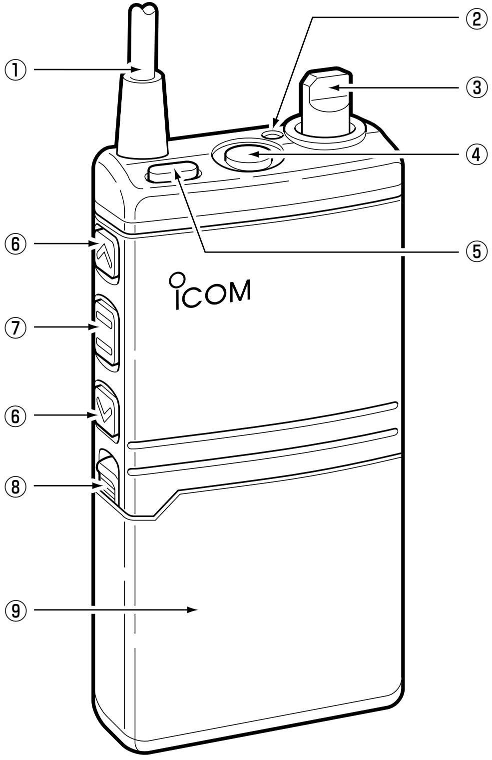
①OPC-661のツメを無線機のツメ受け部(❶)にはめ込んで、コインなどで止めネジを固定します。

②OPC-661とHM-104のコネクター部にマーキングしている白点位置を合わせて接続します。

③HM-104にEH-15を差し込みます。



3　各部の名称と機能



名　　称	機　　　能
①アンテナ	電波を発射(送信)したり、受けたり(受信)する部分です。
②回線状況LED	回線状況を表示するLEDです。 ●**オレンジ**：受信待ち受け中(信号を受けていない状態で送信停止中) ●　**赤**　：通話中(信号も受けている) ●　**緑**　：受信中(信号を受けている状態で送信停止中)
③選択ツマミ	シンプル通話モード設定時は機能しません。また、個別通話モードとマニュアル通話モード設定時は、相手局を選択するツマミです。
④通話スイッチ	通話相手を呼び出すときや、通話を終了するときに押すスイッチです。
⑤電源スイッチ	本機の電源を"ON/OFF"するスイッチです。
⑥音量スイッチ	受話音の音量を調整するスイッチです。 ：音量がアップする ：音量がダウンする
⑦モニタースイッチ	ミュートを開き、電波のコンディションを確認(通常は使用しない)するスイッチです。
⑧バッテリーロックボタン	バッテリーパック、または別売品の乾電池ケースやDC-29を本体からはずすときに、ボタンを押し上げながらはずします。
⑨電源装着部	電源(バッテリーパック、または別売品の乾電池ケースやDC-29)を装着する部分です。

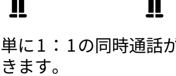
4　通話モードと基本操作のしかた

4-1 通話モードの種類について

IC-4055/IC-4066の通話モードは下表のとおり3種類に分かれており、それぞれの通話モードの中でも2種類の仕様に分類されます。
システム設置時に使用環境や目的に応じ、通話モードと仕様を設定しています。(設定は販売店にお任せください)
通話モード(シンプル/マニュアル/個別)と仕様(ペア/一斉呼び出し)は、システム設置時に設定したいずれかの機能を使用できます。

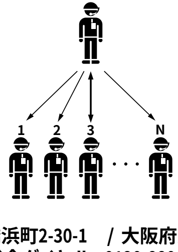
通話モードと仕様	シンプル通話 (☞P15)	マニュアル通話 (☞P17)	個別通話 (☞P21)
ペア仕様	①1:1のペアによる通話 ②通話チャンネルは自動設定 ③着信時の通話設定は自動	①1:1のペアによる通話 ②通話チャンネルは手動設定 ③着信時の通話設定は自動	①1:Nの中から特定の相手だけとの個別通話 ②通話チャンネルは自動設定 ③着信時の通話設定は自動
一斉呼び出し仕様	①1:Nの一斉呼び出し後に通話 ②通話チャンネルは自動設定 ③着信時の通話設定は手動	①1:Nの一斉呼び出し後に通話 ②通話チャンネルは手動設定 ③着信時の通話設定は手動	①1:Nの一斉呼び出し後に通話 ②通話チャンネルは自動設定 ③着信時の通話設定は手動

● ペア仕様



簡単に1：1の同時通話ができます。

● 一斉呼び出し仕様



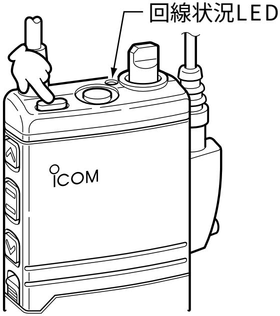
大勢の中から一人を選んで通話します。呼ばれた人が出ると呼ばれていない人は呼び出した人の音声だけが聞こえます。

4-2 基本操作のしかた

1 電源スイッチを押して電源を入れる

ビープ音が鳴り、回線状況LEDが点灯します。

- **シンプル通話モード設定時**
  ビ ー プ 音：ピピッ
  回線状況LED：オレンジ
- **マニュアル通話モード設定時**
  ビ ー プ 音：ピッ
  回線状況LED：緑→オレンジ
- **個別通話モード設定時**
  ビ ー プ 音：ピピッ
  回線状況LED：赤→オレンジ

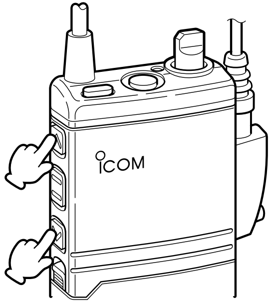


- **電源を切る場合は、**電源スイッチを約1秒以上押すと、**"**ププッ**"**と鳴って電源が切れます。

2 音量スイッチを押して音量を調整する

［∧］を押すと音量がアップ、［∨］を押すとダウンするので、聞きやすい音量に調整してください。

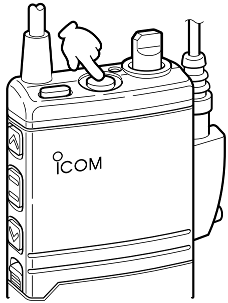
- 音量調整時、ビープ音が**"**ピッ**"**と鳴るので、音量のめやすにしてください。
- 音量アップ時、ビープ音が**"**プッ**"**と鳴ったときは、最大音量です。



5 シンプル通話モードの操作

5-1 ペア仕様機の操作方法

1 通話スイッチを押して相手を呼び出す



“ピーポッ**”**と鳴って回線状況LEDが赤色に変わると回線がつながるので、マイクに向かって
　『こちらは××です。
　○○さん応答願います。』
と呼びかけ、相手が出たら電話と同様に通話(同時通話)してください。

《**ご注意**》
- **IC-4066の通話時間は制限されているので、**1回につき3分間で通話が切れます。
  自動継続機能(☞P25)を設定すると、通話が切れてから2秒後に自動で呼び出します。
- **呼び出しを受けたときは、**そのまま『こちらは○○です。』と応答したあと､電話と同様に通話(同時通話)してください。
- **回線状況LEDが赤色に変わらないときは、**相手局が電波の届かない場所にいるか、電源を切っていることを表します。

2 どちらか一方の通話スイッチを押して通話を終了(終話)する

“ププポッ**”**と鳴って回線状況LEDがオレンジ色に変わると、両者とも(呼び出した方も呼び出された方も)回線が切れます。

《**ご注意**》
- **IC-4066使用時に通話を終了する(通話制限時間内でも)ときは、**呼び出した方が通話スイッチを押してください。
- **IC-4066使用時**は、3分間の通話制限時間が10秒前になると**“**ピー**”**と鳴り、自動的に通話を終了します。

5-2 一斉呼び出し仕様機の操作方法

1 通話スイッチを押して相手を呼び出す

“ポポッ**”**と鳴って回線状況LEDが赤色に変わると回線が開くので、マイクに向かって『こちらは××です。○○さん応答願います。』と呼びかけ、相手が出たら電話と同様に通話(同時通話)してください。

《**ご注意**》

- **IC-4066の通話時間は制限されているので、**1回につき3分間で通話が切れます。
  自動継続機能(☞P25)を設定すると、通話が切れてから2秒後に自動で呼び出します。
- **回線状況LEDが赤色に変わらないときは、**相手局が電波の届かない場所にいるか、電源を切っていることを表します。

2 呼び出されたときは通話スイッチを押して回線を接続する

“ピッ**”**と鳴って回線状況LEDが赤色に変わると、呼び出している相手に回線がつながるので、『こちらは○○です。』と応答したあと、電話と同様に通話(同時通話)してください。

3 呼び出した方が通話スイッチを押して通話を終了(終話)する

“プププポッ**”**と鳴って回線状況LEDがオレンジ色に変わると、両者とも(呼び出した方も呼び出された方も)回線が切れます。

《**ご注意**》

- **呼び出された人が通話スイッチを押すと、**その無線機だけ回線が切れます。
  呼び出した人は、続けてほかの人と通話できます。
- **IC-4066使用時**は、3分間の通話制限時間が10秒前になると**“**ピー**”**と鳴り、自動的に通話を終了します。

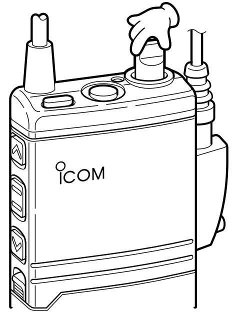
株式会社エクセリ　東京都中央区日本橋浜町2-30-1　/ 大阪府大阪市淀川区西中島6-3-32
お問い合わせ総合ダイヤル　0120-880-200

6 マニュアル通話モードの操作

6-1 ペア仕様機の操作方法

1 選択ツマミを回して通話チャンネルを選ぶ

通話相手も同じ通話チャンネル「0〜15」のいずれかに設定していないと通話できません。

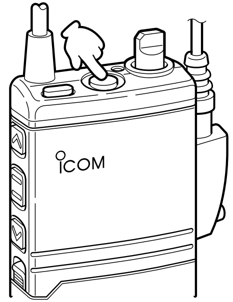


2 通話スイッチを押して相手を呼び出す

"ピーポッ**"**と鳴って回線状況LEDが赤色に変わると回線がつながるので、マイクに向かって

『こちらは××です。
○○さん応答願います。』

と呼びかけ、相手が出たら電話と同様に通話(同時通話)してください。

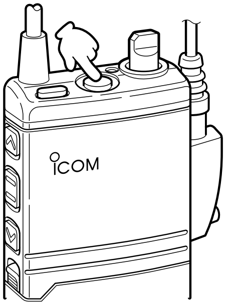


《**ご注意**》

- **IC-4066の通話時間は制限されているので、**1回につき3分間で通話が切れます。自動継続機能(☞P25)を設定すると、通話が切れてから2秒後に自動で呼び出します。
- **呼び出しを受けたときは、**そのまま『こちらは○○です。』と応答したあと、電話と同様に通話(同時通話)してください。
- **回線状況LEDが赤色に変わらないときは、**相手局が電波の届かない場所にいるか、電源を切っていることを表します。

3 どちらか一方の通話スイッチを押して通話を終了(終話)する

“ププポッ**”**と鳴って回線状況LEDがオレンジ色に変わると、両者とも(呼び出した方も呼び出された方も)回線が切れます。



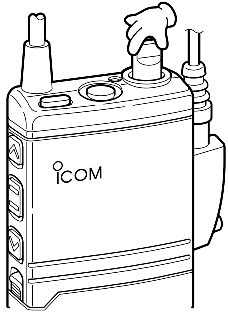
《**ご注意**》

- **IC-4066使用時に通話を終了する(通話制限時間内でも)ときは、**呼び出した方が通話スイッチを押してください。
- **IC-4066使用時**は、3分間の通話制限時間が10秒前になると**“**ピー**”**と鳴り、自動的に通話を終了します。

6-2 一斉呼び出し仕様機の操作方法

1 選択ツマミを回して通話チャンネルを選ぶ

通話相手も同じ通話チャンネル「0〜15」のいずれかに設定していないと通話できません。

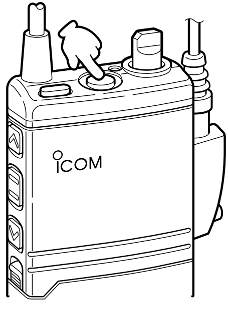


2 通話スイッチを押して相手を呼び出す

“ポポッ”と鳴って回線状況LEDが赤色に変わると回線が開くので、マイクに向かって

『こちらは××です。
○○さん応答願います。』

と呼びかけ、相手が出たら電話と同様に通話(同時通話)してください。

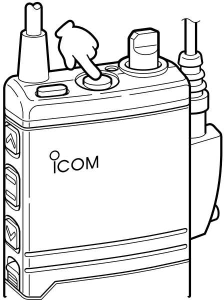


《**ご注意**》

- **IC-4066の通話時間は制限されているので、**1回につき3分間で通話が切れます。
  自動継続機能(☞P25)を設定すると、通話が切れてから2秒後に自動で呼び出します。
- **回線状況LEDが赤色に変わらないときは、**相手局が電波の届かない場所にいるか、電源を切っていることを表します。

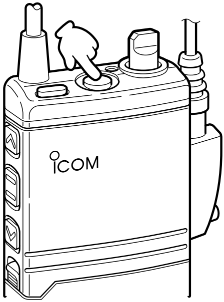
3 呼び出されたときは 通話スイッチを押して回線を接続する

“ピッ**”**と鳴って回線状況LEDが赤色に変わると、呼び出している相手に回線がつながるので、マイクに向かって
　『こちらは○○です。』
と応答したあと、電話と同様に通話(同時通話)してください。



4 呼び出した方が通話スイッチを押して 通話を終了(終話)する

“ププポッ**”**と鳴って回線状況LEDがオレンジ色に変わると、両者とも(呼び出した方も呼び出された方も)回線が切れます。



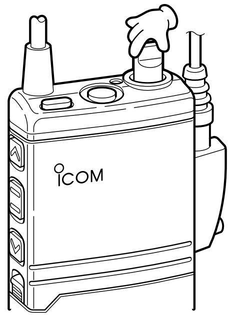
《**ご注意**》
- **呼び出された人が通話スイッチを押すと、**その無線機だけ回線が切れます。
  呼び出した人は、続けてほかの人と通話できます。
- **IC-4066使用時**は、3分間の通話制限時間が10秒前になると**“**ピー**”**と鳴り、自動的に通話を終了します。

7 個別通話モードの操作

7-1 ペア仕様機の操作方法

1 選択ツマミを回して呼び出す相手の個別番号を選ぶ

個別番号は｢1～15｣を各無線機に割り当てているので、該当する相手の個別番号を選んでください。

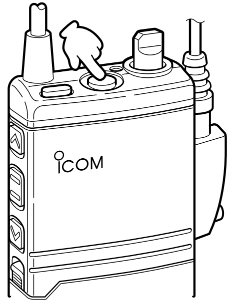


2 通話スイッチを押して相手を呼び出す

“ピーポッ**”**と鳴って回線状況LEDが赤色に変わると回線がつながるので、マイクに向かって

『こちらは××です。
○○さん応答願います。』

と呼びかけ、相手が出たら電話と同様に通話(同時通話)してください。

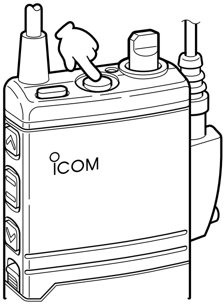


《**ご注意**》

- **IC-4066の通話時間は制限されているので、**1回につき3分間で通話が切れます。自動継続機能(☞P25)を設定すると、通話が切れてから2秒後に自動で呼び出します。
- **呼び出しを受けたときは、**そのまま『こちらは○○です。』と応答したあと、電話と同様に通話(同時通話)してください。
- **回線状況LEDが赤色に変わらないときは、**相手局が電波の届かない場所にいるか、電源を切っていることを表します。

3 どちらか一方の通話スイッチを押して通話を終了(終話)する

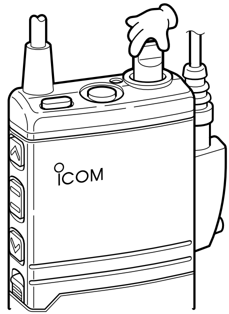
“ププポッ**”**と鳴って回線状況LEDがオレンジ色に変わると、両者とも(呼び出した方も呼び出された方も)回線が切れます。



《**ご注意**》
- **IC-4066使用時に通話を終了する(通話制限時間内でも)ときは、**呼び出した方が通話スイッチを押してください。
- **IC-4066使用時**は、3分間の通話制限時間が10秒前になると**“**ピー**”**と鳴り、自動的に通話を終了します。

7-2 一斉呼び出し仕様機の操作方法

1 **選択ツマミを回して 一斉番号の｢0｣を選ぶ**



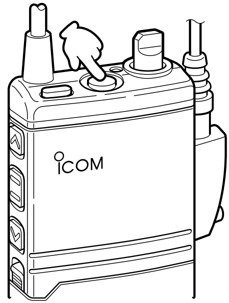
2 **通話スイッチを押して 相手を呼び出す**

“ポポッ”と鳴って回線状況LEDが赤色に変わると回線が開くので、マイクに向かって

『こちらは××です。

○○さん応答願います。』

と呼びかけ、相手が出たら電話と同様に通話(同時通話)してください。

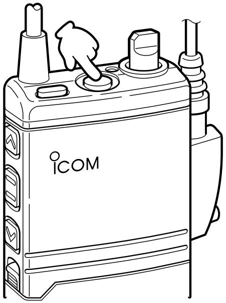


《**ご注意**》

- **IC-4066の通話時間は制限されているので、**1回につき3分間で通話が切れます。
  自動継続機能(☞P25)を設定すると、通話が切れてから2秒後に自動で呼び出します。
- **回線状況LEDが赤色に変わらないときは、**相手局が電波の届かない場所にいるか、電源を切っていることを表します。

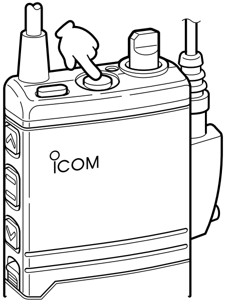
3 呼び出されたときは 通話スイッチを押して回線を接続する

“ピッ”と鳴って回線状況LEDが赤色に変わると、呼び出している相手に回線がつながるので、マイクに向かって
『こちらは○○です。』
と応答したあと、電話と同様に通話(同時通話)してください。



4 呼び出した方が通話スイッチを押して 通話を終了(終話)する

“プププポッ”と鳴って回線状況LEDがオレンジ色に変わると、両者とも(呼び出した方も呼び出された方も)回線が切れます。



《**ご注意**》

- **呼び出された人が通話スイッチを押すと、**その無線機だけ回線が切れます。
  呼び出した人は、続けてほかの人と通話できます。
- **IC-4066使用時**は、3分間の通話制限時間が10秒前になると“ピー”と鳴り、自動的に通話を終了します。

8　自動継続機能について

IC-4066による1回の通話時間は3分に制限されているので、3分をすぎると通話が自動的に終了し、約2秒の休止時間をおいて自動的に再発呼(呼び出し)するのが自動継続機能です。

IC-4066は工場出荷時に自動継続機能を「ON」にしています。
IC-4055は通話制限時間がないので「OFF」に設定していますが、「ON」に設定すると、通話途中で回線が切れた場合でも自動再発呼します。(機能設定は販売店にお任せください)

- **自動継続機能「ON」時の動作(IC-4066)**
  通話制限時間(3分)に迫るとビープ音が**“**ピー**”**と鳴り、10秒後に通話が自動的に終了します。
  約2秒間の休止時間後、自動的に再発呼し、もう一度通話できるようになります。再発呼は、回線が接続されるまで繰り返します。

  自動継続機能「ON」時の終話動作は、発呼(呼び出し)した方に優先権がありますので、呼び出された方から通話を終了した場合は、約2秒間の休止後、自動的に再発呼します。
  通話を終了するときは、呼び出した方が通話スイッチを押して終了してください。

- **自動継続機能「OFF」時の動作(IC-4066)**
  通話制限時間(3分)に迫るとビープ音が**“**ピー**”**と鳴り、10秒後に通話が自動的に終了します。
  なお、3分間の通話制限時間前に通話を終了するときは、どちらか一方が通話スイッチを押してください。

株式会社エクセリ　東京都中央区日本橋浜町2-30-1　/ 大阪府大阪市淀川区西中島6-3-32
お問い合わせ総合ダイヤル　0120-880-200

バッテリーパックと充電について　9

1 電池の残容量と運用時間のめやすについて

充電式ニカドバッテリーパックの残容量が少なくなると、イヤホンから“ブッブッ”と5秒間隔で聞こえますので、できるだけ早く充電してください。

- バッテリーパック(BP-181)の運用時間は、満充電したときから約10時間をめやすに充電してください。
- 乾電池の場合は、マンガン電池で約5時間、アルカリ電池で約15時間をめやすにしてください。
  乾電池を交換するときは、すべて同じ種類の新しい乾電池と交換してください。

■充電時のご注意

⑴充電するときは、必ず指定の充電器をご使用ください。
　充電については、次ページをご覧ください。

⑵バッテリーパックの寿命は、使用ひんどにもよりますが、普通の使いかた(充電回数：約300回)で約2年です。
　満充電しても、運用時間が異常に短くなったときは交換時期です。

Ni-Cd

ニカド電池のリサイクルにご協力を

ご使用済みのニカド電池は、貴重な資源です。再利用しますので廃棄しないでリサイクルにご協力お願いします。

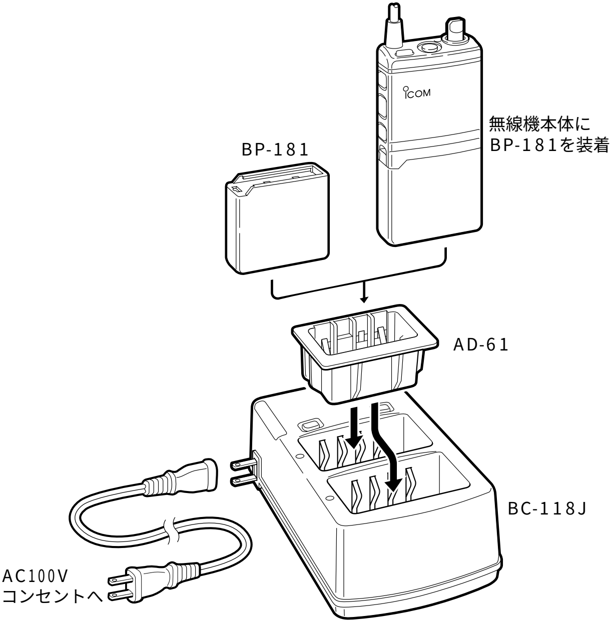
⑶バッテリーパックが満充電になったあと、短時間運用して急速充電を繰り返すと、見かけ上電池の容量が低下した状態となり、電池の劣化を早めることにもなります。
　このときは、完全放電(リフレッシュ：30ページ)してください。

⑷乾電池ケース(BP-182)で使用の場合、絶対に充電しないでください。
　電池の破裂、発熱、液もれの原因になります。

2 充電のしかた

■充電前の準備

別売品のBC-118J(急速充電器)は充電部が2スロット(A/B)あり、それぞれ個別に充電と放電(リフレッシュ)ができます。



《**ご参考**》

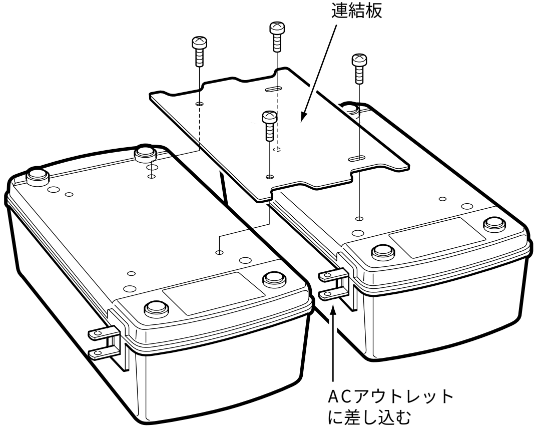
- バッテリーパックを無線機本体に装着したまま充電するときは、必ず無線機の電源スイッチを**"**OFF**"**にしてください。
- ハードケースに装着したままでも充電できます。

■連結充電について

連結板の取り付けにより、最大10台までの充電器を連結して同時に充電できます。

①充電器底面に付いている連結板をはずします。
②下図を参照して充電器を連結板で固定します。

- 連結台数は、最大10台までです。
- 連結板は1枚あまりますが、大切に保管しておいてください。



株式会社エクセリ　東京都中央区日本橋浜町2-30-1　/ 大阪府大阪市淀川区西中島6-3-32
お問い合わせ総合ダイヤル　0120-880-200

9 バッテリーパックと充電について

■充電のしかた

①27ページの接続図を参考にし、AC電源コードの一端を充電器、もう一端をAC100Vコンセントに接続します。
②バッテリーパックを充電口にセットします。
●充電口に充電ランプ(Aまたは B)が赤色に点灯します。
③充電が完了(約1.5時間)すると、充電ランプが緑色に変わります。

■充電ランプが赤色で点灯するときは

長時間(2ヵ月以上)放置されたバッテリーやお買い上げ後、はじめて充電されるときは、バッテリーパックの容量が極端に少なくなっているために、充電ランプが赤色で点滅表示していることがあります。

このような状態になったときは、下記の処置をしてください。
①点滅表示のまま、約1時間の予備充電をしてください。
⑴充電ランプが赤色に点灯し、充電表示になります。
⑵約1時間の予備充電をしても充電表示にならない場合は、バッテリーパックの故障が考えられます。
②充電を完了すると、充電ランプが緑色に変わります。
充電が完了したバッテリーパックを、そのまま充電器にセットしておいても、トリクル充電(満充電状態を保つために小電流で充電する)しています。

**ご注意：充電完了後のバッテリーパックを、繰り返し急速充電しないでください。
繰り返し急速充電をすると過充電になって温度が上昇し、バッテリーパックの寿命が短くなります。
バッテリーパックは、通常300回充電できます。**

株式会社エクセリ　東京都中央区日本橋浜町2-30-1　/ 大阪府大阪市淀川区西中島6-3-32
お問い合わせ総合ダイヤル　0120-880-200

3 リフレッシュ(放電)のしかた

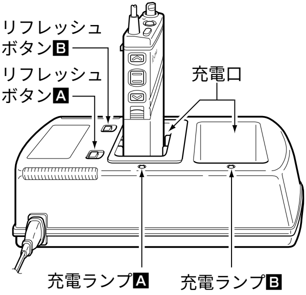
短時間の運用(電池の容量がまだ十分なとき)で、繰り返し再充電すると、見かけ上電池の容量低下となり、運用時間が極端に短くなることがあります。

このような症状になったときは、リフレッシュ操作で電池を再生してください。

①バッテリーパックを充電口にセットします。
- 使用充電口の充電ランプ(A または B)が赤色に点灯します。

②リフレッシュボタン(A または B)を約1秒以上押します。
- 充電ランプがオレンジ色に点灯します。リフレッシュ(電池を完全に放電する時間)時間は、最大7時間です。

③リフレッシュが完了すると、自動的に充電します。



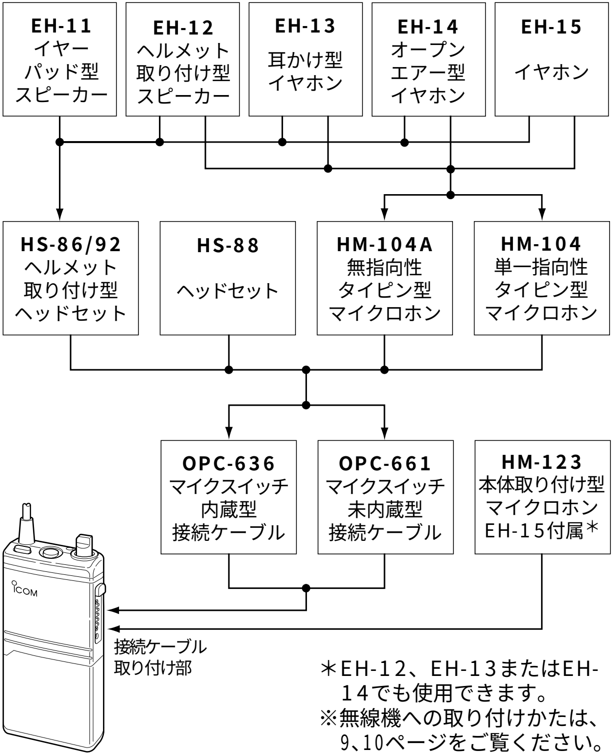
《**ご参考**》
- バッテリーパックを充電口にセットしたあと、5分以内にリフレッシュボタンを押してください。
  セット後5分以上経過した場合、リフレッシュボタンは無効になります。
- リフレッシュ中にリフレッシュボタンを押すと、リフレッシュの動作を解除します。
- リフレッシュ完了後、自動的に充電している間は、リフレッシュボタンは無効になります。

株式会社エクセリ　東京都中央区日本橋浜町2-30-1　/ 大阪府大阪市淀川区西中島6-3-32
お問い合わせ総合ダイヤル　0120-880-200

10 別売品について

10-1 別売品接続系統図

本機の性能を余すことなく活用し、さらに充実、グレードアップしていただくために、下記のような豊富な別売品を用意しています。
用途や使用環境に合わせてご利用ください。



＊EH-12、EH-13またはEH-14でも使用できます。
※無線機への取り付けかたは、9、10ページをご覧ください。

10-2 OPC-636(マイクスイッチ内蔵型接続ケーブル)

マイクスイッチ内蔵型接続ケーブル(OPC-636)を使用すると胸元で通話スイッチの切り替えができます。

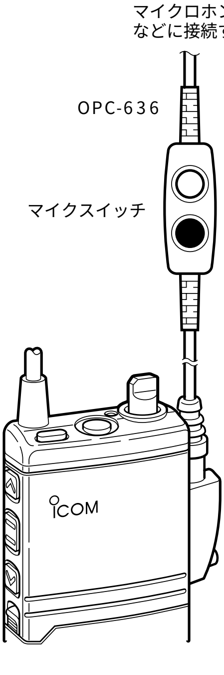
この接続ケーブルを使用するには、販売店での機能設定が必要です。また、無線機本体の通話スイッチは無効になります。

白色のスイッチはロック(固定)式になっていて、押し込んだ(入)とき、赤色のスイッチは無効になります。

- 押し込む(入)と送話する
- 出ている(出)と終話する

赤色のスイッチはアンロック(非固定)式になっていて、白色のスイッチが出ているときに動作します。

- 押している間だけ送話する
- 離すと終話する

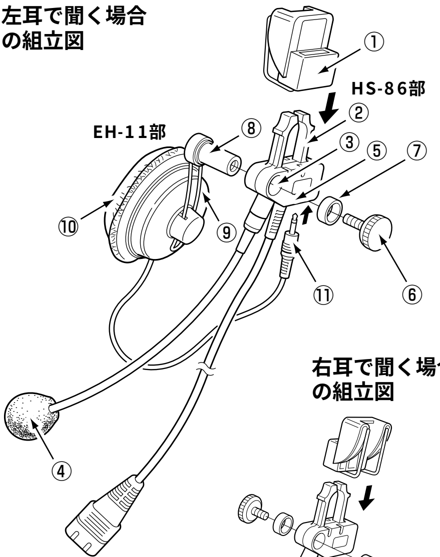


10 別売品について

10-3 HS-86/92(ヘルメット取り付け型ヘッドセット)/ EH-11(イヤーパッド型スピーカー)

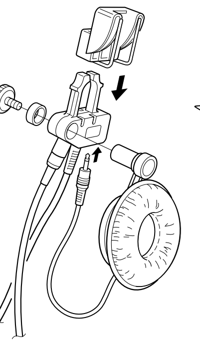
接続ケーブルに差し込んで使用します。
HS-92は下図HS-86部①ヘルメット固定具がワニ口式であることを除けば、他の部分はHS-86と同じです。

左耳で聞く場合の組立図



HS-86部
①ヘルメット固定具
②ヘルメット固定具
取り付け部
③EH-11取り付け穴
④マイクロホン部
⑤スピーカージャック
EH-11部
⑥取り付けネジ
⑦スペーサー
⑧スライダー止め金具
⑨スライダー
⑩スピーカー部
⑪プラグ
(直径∅2.5mm)

右耳で聞く場合の組立図

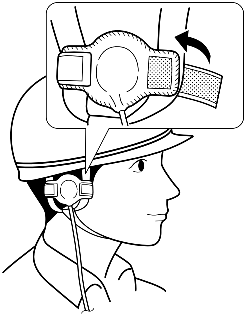


実装図

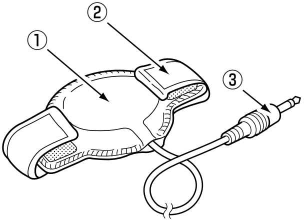


10-4 EH-12(ヘルメット取り付け型スピーカー)

ヘルメットの首ひもにマジックテープで固定し、HM-104または
HM-123などに差し込んで使用します。

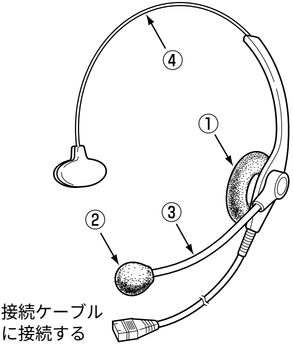


①スピーカー部
②取り付け用
　マジックテープ
③プラグ(直径∅2.5mm)



10-5 HS-88(ヘッドセット)

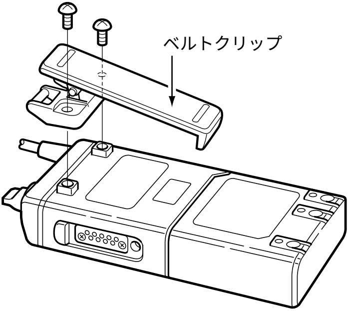
接続ケーブルに差し込んで使用します。



①スピーカー部
②マイクロホン部
③マイクアーム
④ヘッドバンド
＊マイクアームは
　ヘッドバンドを
　中心にして前後
　135°回転します。

10-6 MB-52(ベルトクリップ)

ベルトにはさんで持ち運びできるようになります。

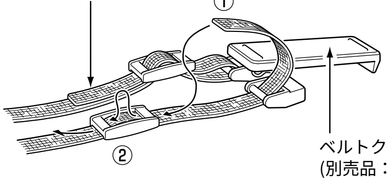


10-7 MB-57(ショルダーストラップ)

このショルダーストラップを使用するためには、ベルトクリップ(MB-52)が必要です。

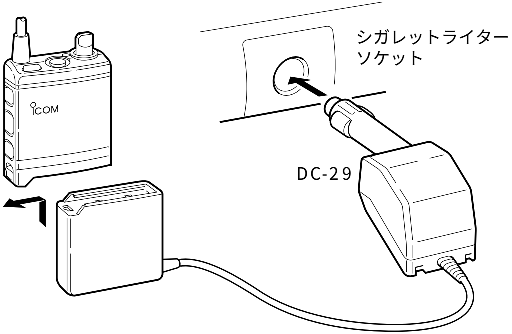
①ストラップの先端を、ベルトクリップのストラップ穴にとおしてください。

②ストラップを折り返し、ホルダーに差し込みます。



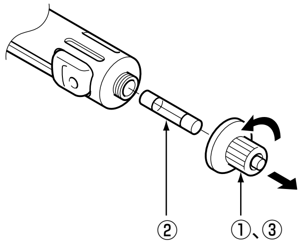
10-8 DC-29(シガレットライター型DC-DCコンバーター)

車のシガレットライターソケットに、DC-DCコンバーター(DC-29)を接続すれば、電池の消耗を気にすることなく運用できます。



● ヒューズの交換

①シガレットライタープラグのキャップを左に回し、キャップをはずします。
②新しいヒューズ(1A)と交換します。
③キャップを右に回し、しっかり締めてください。



《ご注意》シガレットライタープラグのケーブルを切断して使用しないでください。
内蔵のヒューズが切り離されるため、万一の故障時に過電流が流れるおそれがあり危険です。

11 保守について

11-1 日常の保守と点検

- **清掃するときは、シンナーやベンジンを絶対使用しないでください。**
  ケースが変質したり、塗装がはげる原因になることがあります。
  普段は柔らかい布で、汚れのひどいときは水で薄めた中性洗剤を少し含ませてふいてください。
- 保管するときは、直射日光のあたる場所や、高温・多湿、ほこりの多い場所に放置しないでください。
- 一日の業務終了後、回線状況LEDが点灯(オレンジ)していない、またはイヤホンから5秒間隔で**“**ブッブッ**”**と音がするときは、電源スイッチを1秒以上押して電源を切り、明日に備えて充電することをおすすめします。

11-2 故障かな？と思ったら

製品はすべて厳重な品質管理と厳しい検査により出荷されていますが、万一故障が発生したときは、お買い上げの販売店または弊社営業所サービス係まで、故障状況をできるだけ具体的に連絡してください。

故障と思われるときでも、もう一度下記の点を確認してください。

①電源スイッチを押しても電源が入らないときは、電源(バッテリーパックまたは乾電池ケース)の容量や、電源と無線機本体との接触状態を確認してください。
接触不良のときは、前記にしたがって電源装着部を清掃してください。

②スピーカーやイヤホンから音が聞こえないときは、音量が最小にセットされていないか、モニタースイッチを押して確認してください。
モニタースイッチを押しても音が聞こえないときは、音量(〈音量キー〉)スイッチを押して音量を調整してください。

11-3 アフターサービスについて

■保証書について

保証書は販売店で所定事項(お買い上げ日、販売店名)を記入のうえお渡しいたしますので、記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

■修理を依頼されるとき

「故障かな？と思ったら(前ページ)」にしたがってもう一度調べていただき、それでも具合の悪いときは、次の処置をしてください。

●保証期間中は

お買い上げの販売店にご連絡ください。
保証規定にしたがって修理させていただきますので、保証書を添えてご依頼ください。

●保証期間後は

お買い上げの販売店にご連絡ください。
修理することにより機能を維持できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

■アフターサービスについてわからないときは

お買い上げの販売店または弊社各営業所サービス係にお問い合わせください。
弊社各営業所のお問い合わせ先は、この取扱説明書の裏表紙をご覧ください。

株式会社エクセリ　東京都中央区日本橋浜町2-30-1　/ 大阪府大阪市淀川区西中島6-3-32
お問い合わせ総合ダイヤル　0120-880-200

12 おもな定格

■無線機本体(IC-4055/IC-4066)

- **●周波数範囲** 受信：440.025～440.250MHz/421.575～421.800MHz
  送信：421.575～421.800MHz/440.025～440.250MHz
- **●電波型式** F3E、F1D(呼び出し名称)
- **●通信方式** 複信方式
- **●アンテナインピーダンス** 50Ω
- **●受信方式** ダブルスーパーヘテロダイン方式
- **●受信感度** －13dBμ以下(12dB SINAD)
- **●低周波出力** 10mW以上
  (33Ω負荷/10%歪率時/3.6V時)
- **●送信出力** IC-4055:1mW(＋20%､－50%)
  IC-4066:10mW(＋20%､－50%)
- **●変調方式** 可変リアクタンス周波数方式
- **●変調入力インピーダンス** 2200Ω
- **●使用温度範囲** －10～＋50℃
- **●電源電圧** DC3.6V(BP-181使用時)
  DC4.5V(BP-182使用時)
  DC12～24V(DC-29使用時)
- **●消費電流** 140mA(送受話/AF出力10%歪率時)
- **●外形寸法** 幅57×高さ115×奥行き23mm
  (突起物を除く)
- **●重量** 約220g(BP-181含む)

■急速充電器(BC-118J)

- **●入力電圧** AC100V、50/60Hz
- **●使用温度範囲** 0～＋40℃
- **●保存温度範囲** －20～＋60℃
- **●最大連結台数** 10台以内
- **●外形寸法** 幅115×高さ70×奥行き221mm
  (突起物を除く)
- **●重量** 約630g

■DC-DCコンバーター(DC-29)

- **●入力電圧** DC12～24V
- **●出力電圧/電流** DC3.6V/最大0.5A
- **●使用温度範囲** －10～＋50℃

※定格、外観、仕様などは、改良のため予告なく変更することがあります。

別売品一覧表

OPC-636	マイクスイッチ内蔵型接続ケーブル
OPC-661	マイクスイッチ未内蔵型接続ケーブル
HS-86	ヘルメット取り付け型ヘッドセット
HS-88	ヘッドセット
HS-92	ヘルメット取り付け(ワニ口)型ヘッドセット
HM-104	単一指向性タイピン型マイクロホン
HM-104A	指向性タイピン型マイクロホン
HM-123	本体取り付け型マイクロホン
EH-11	イヤーパッド型スピーカー(8.5Ω/φ2.5mm)
EH-12	ヘルメット取り付け型スピーカー (8.5Ω/φ2.5mm)
EH-13	耳かけ型イヤホン(32Ω/φ2.5mm)
EH-14	オープンエアー型イヤホン(32Ω/φ2.5mm)
EH-15	イヤホン(300Ω/φ2.5mm)
AD-61	BP-181用バッテリーパックアダプター
BC-118J	急速充電器 (リフレッシュ機能対応：AD-61が必要です)
BP-181	ニカドバッテリーパック (DC3.6V/1400mAh：保守用)
BP-182	乾電池ケース(単3形乾電池)
DC-29	DC-DCコンバーター(DC12〜24V→3.6V)
LC-132	ハードケース(保守用)
MB-52	ベルトクリップ
MB-57	ショルダーストラップ (取り付けには、MB-52が必要です)

株式会社エクセリ　東京都中央区日本橋浜町2-30-1　/ 大阪府大阪市淀川区西中島6-3-32
お問い合わせ総合ダイヤル　0120-880-200

高品質がテーマです。

A-5429Y-1J-①

アイコム株式会社

本　　　社	547-0002	大阪市平野区加美東6-9-16	
北海道営業所	060-0041	札幌市中央区大通東9-14	TEL 011-251-3888
仙台営業所	983-0857	仙台市宮城野区東十番丁54-1	TEL 022-298-6211
東京営業所	130-0021	東京都墨田区緑1-22-14	TEL 03-5600-0331
名古屋営業所	466-0015	名古屋市昭和区御器所通2-24	TEL 052-842-2288
大阪営業所	547-0003	大阪市平野区加美南1-8-35	TEL 06-6793-0331
広島営業所	733-0842	広島市西区井口3-1-1	TEL 082-501-4321
四国営業所	760-0071	高松市藤塚町3-19-43	TEL 087-835-3723
九州営業所	815-0032	福岡市南区塩原4-5-48	TEL 092-541-0211

●サービスについてのお問い合わせは各営業所サービス係宛にお願いします。